

新型コロナウイルス感染症について、感染症法上の分類が令和5年5月7日をもって新型インフルエンザ等感染症と認められなくなる旨の公表に伴い、5月8日、5類感染症へ位置づけが変更となり、同時に「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」が廃止されました。日本バドミントン協会においても、これを受けて「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」及び「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン3章バドミントン競技大会・イベント実施にあたって」の両ガイドラインの運用を終了いたしました。

しかしながら、感染が完全に終息したとは言えない状況が現在も続いているところです。

したがって、主催者側としましては、一部感染防止対策を講じながらの大会運営を継続しつつ、開催地の負担軽減も図ってまいりますので、何卒ご理解の程ご協力願います。

◎ 基本的事項

- ① 主審、線審、得点係は、状況に応じてマスクを着用します。
- ② 水分補給を行い、熱中症対策を講じます。
- ③ 選手同士や審判員との握手は行いません。
- ④ モップ掛けは、毎試合終了後に行います（開催地の補助員をお願いします）。
- ⑤ 審判員の判定に対して疑問がある場合は、当該プレーヤーに限り、主審に質問ができます。ただし、抗議や異議になってはいけません。
- ⑥ ポイントについては、全ての試合を21点ラリーポイント（最大30点まで）で行います。11点及び各ゲーム終了時にインターバルを設けます（インターバルボードは置きません）。
- ⑦ 試合前の練習は行いません。
- ⑧ 氷のうは、コーチ等が保管し、インターバル時に使用することができます。
- ⑨ 競技場内には、ハードタイプのクーラーボックスの持ち込みは禁止とします。

1. 主審

- ① 第1試合及び準決勝・決勝・3位決定戦は、「開催地・競技役員」で、2試合目以降は、敗者のコーチか保護者等による「敗者審判」をお願いします。もし、敗者のチームで主審ができない場合は「同じ地区」でご協力願います。
- ② 本部で審判用紙・筆記用具・シヤトルが入ったカゴを受け取り、担当するコートへ行きます。
- ③ 選手を整列させ、審判用紙に記載してある名前を見せて背面ゼッケンを確認します。
- ④ トスは、フィジカルディスタンスを確保して行います。
- ⑤ コートサイドにラケットやドリンクを入れるカゴは配置しません。各自でバック等を用意して、ドリンクもバックの中に入れ、道具類を管理してください

(筆記用具も入れる)。予備のラケットをバックの上に置くことは可です。

- ⑥ 線審のイスの位置を確認します。
- ⑦ 選手のウェア（上衣）が短パンの中に入っていることを確認してください。
各ゲームの始まりやインターバルを利用し指導する。それ以外はそのまま良いです。
- ⑧ 試合が終了したら、勝者サインをもらってください。
(選手が用意している筆記用具を使用します。)
- ⑨ 主審は主審署名欄にサインし、試合開始時刻と終了時刻、使用したシャトル数も記入します。
- ⑩ 試合後、必要事項を記入し終えたら、審判用紙のみレフェリーへ提出します。
それ以外（カゴ等）は進行席に渡します。
- ⑪ サービス高を「1.15m」に固定する新ルール適用に伴い、支柱には1.15mを示す印（テープ下部）がついています。水平面をイメージして判定するようにしてください。

2. 線審

- ① 第1試合から準々決勝までは、当該試合の選手のコーチ・保護者等が行います。
準決勝・決勝・3位決定戦は「開催地・競技役員」で行います。
※ コーチが線審を行っている場合、ラリー間（インプレー中）のアドバイスは禁止とします。
ただし、インターバル（ゲーム中、またはゲーム間）でのアドバイスは認められます。なお、コーチングシートにコーチまたは保護者が1名以上いる場合、線審席にいるコーチは試合中のアドバイスが一切出来ません。
- ② 線審は、指定の合図とコールを行います。
- ③ チェンジエングの際、線審の位置は入れ替えません。
※ 片方もしくは両方のコーチングシートに誰もおらず、該当チームのコーチが線審を行っている場合に限り、チェンジエングの際に線審の位置も入れ替えます。

3. 得点係

第1試合と準決勝・決勝・3位決定戦は「開催地・競技役員」で行います。

2試合目以降は、試合に負けた選手（1名）が行ってください。

4. その他

- ① 観客席の前席1列分は「応援席」とします。応援席には物を置かないでください。
- ② 応援については「拍手のみ」とし、声出しや鳴り物、手拍子は禁止とします。
- ③ ゴミは全て持ち帰りでお願いします。
- ④ 2日間とも開会式を行う（地区ごとに整列して）。閉会式は行わず、種目ごとに「表彰式」（5位、1位～4位）を行う。賞状等の準備ができたところから放送でお知らせします。